

## [03\_01]九州大学大型計算機センター広報 : 3(1)

<https://doi.org/10.15017/1467966>

---

出版情報：九州大学大型計算機センター広報. 3 (1), pp.1-55, 1970-02-24. 九州大学大型計算機センター  
バージョン：  
権利関係：



## コントロールカードについて

現在のコントロールカードは以下の通りです。利用の手引諸般のものとかなり変っていますので注意して下さい。なお、ファイル使用のコントロール使用については、後の広報でお知らせします。

### 1 ジョブの始めを示すための制御文

#### NO文

1 23

	命 令	オ ペ ラ ン ド
\$	NO	<受付番号>

機能：1 ジョブの始めを指示します。

2 これ以後のカードがE L型で穿孔されている事を示します。

パラメータの意味

<受付番号> 6桁の数字を書きます。

センターと利用者間の連絡の際、ジョブの識別番号となります。

上のカードは受付で利用者が入れます。

### 2 ジョブの性質を示すための制御文

#### QJOB文

1 2345

	命 令	オ ペ ラ ン ド
\$	QJOB	<課題番号>,<登録名>,<ジョブ種別>,<L=使用言語>[ , TIME=mm.ss][ , LP=n][ , CP=n]

機能：ジョブの性格を決めます。

パラメータの意味

<課題番号>  
<登録名> } 課題登録申請書に記入されているように書かなければなりません。

<使用言語> 主要な使用言語を記入します。

<ジョブ種別> A : 急行でジョブを処理する場合

B : 普通でジョブを処理する場合

C : 不急でジョブを処理する場合

パラメータ	記入したとき	省略したとき
TIME=mm.ss	このジョブの打切り時間をmm分ss秒とする。 30 $\geq$ mm $\geq$ 0でこれを越えると、特殊ジョブとなります。	各ジョブ別に与えられる最大値として A(急行)のとき: 1.00 B(普通)のとき: 5.00 C(不急)のとき: 30.00(分)
LP=n	このジョブのラインプリンタ印刷枚数をn枚で打切る事を指定する。 600 $\geq$ n $\geq$ 0これを越えると特殊ジョブとなります。	各ジョブ種別に与えられる最大値として A(急行): 30 B(普通): 120 C(不急): 600(枚)
CP=n	このジョブのカード穿孔枚数をn枚で打切る事を指定する。 5,000 $\geq$ n $\geq$ 0これを越えると特殊ジョブとなります。	各ジョブ種別に与えられる最大値として A(急行): 0 B(普通): 1,000 C(不急): 5,000(枚)

## 3 翻訳のための制御文

## ① FORTRAN文

1 2 3 4 5 6 7 8

	命 命	オ ペ ラ ン ド
\$	FORTRAN	[NOLIST][,MAP][,NOOPT][,SEQ]

機能： この制御文の後に続くFORTRANのプログラムを翻訳する。

## パラメータの説明

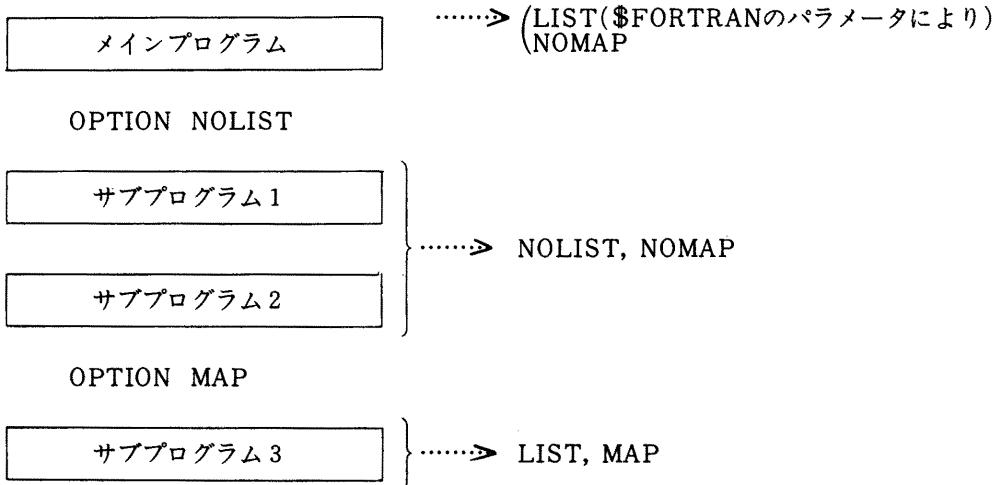
ラメータ	記入したとき	省略したとき
NOLIST (※注)	FORTRAN原プログラムのリストをとらない。 コムパイルエラーだけが印刷される。	FORTRAN原プログラムのリストとエラーメッセージを印刷する。
MAP (※注)	変数、定数など翻訳時のMAP(番地割り付け)を印刷する。	MAPを印刷しない。
NOOPT	CタイプFORTRANコムパイラで通常のコムパイルをする。	DタイプFORTRANコムパイラでoptimizeしたコンパイルをする。 optimizeとは 1. 共通部分を除去する。 2. DOloop中のloopに関係しない部分を外に出す。 3. レジスタを効果的に用いる。 Cに比してコムパイル時間は多少ふえるが実行速度がはやくなる。但し、 1. デバック文が使えない。 2. 実行時のエラー個所とI.S.Nの対応ができない。
SEQ (※注)	原プログラムのカードの順序(第73~80行)を検査する。	カードの順序(第73~80行)の検査をしない。

※注) 注に示したパラメータの変更は、OPTION文 (F230-60 FORTRAN解説編II「コンパイラへの指示」の項参照) でできます。勿論、OPTION文の方が優先します。

OPTION文はプログラム単位の先頭につけます。

OPTION文の作用する範囲は次のOPTION文がくるまでです。

(例) \$FORTRAN



## ② ALGOL文

1 2 3 4 5 6

	命 令	オ ペ ラ ン ド
\$	ALGOL	[NOLIST][ ,HTYPE][ ,SEQ]

機能： この制御文の後に続くALGOLの原プログラムを翻訳する。

パラメータの説明

パラメータ	記入したとき	省略したとき
NOLIST (※注1)	ALGOL原プログラムのリストをとらない。これを書くとコムパイルエラーメッセージのみ印刷する。	ALGOL原プログラムのリストとコムパイルエラーメッセージを印刷する。
HTYPE	(※※注2) ALGOL原プログラムが <u>026コード系</u> で記述されている事を示します。	ALGOL原プログラムが (※※注2) <u>029コード系</u> で記述されている事を示します。
SEQ (※※注1)	原プログラムカードの順序(第73~80行)を検査する。	カードの順序(第73~80行)を検査しない。

※注1) F 230-60 このパラメータの変更は制御データ (F230-60 ALGOLプログラミング解説編「制御データ」の項参照) でできます。

\*\*\*注2) F 230-60 ALGOL プログラミング解説編「基本事項」の区切り記号の項を参照してください。

### ① FASP文

1 2 3 4 5

命 令 オペランド		
\$ EASP	[NOLIST][,DEBUG][,SEQ]	

機能： この制御文に続くF A S P 原プログラムを翻訳（アセンブル）する。

パラメータの説明

パラメータ	記入したとき	省略したとき
NOLIST	F A S P 原プログラムのリストをとらない。これを書くとアセンブルエラーメッセージのみが印刷される。	F A S P 原プログラムのリストとアセンブルエラーメッセージが印刷される。
DEBUG	原プログラムで第1桁が/(スランプト)のものも含めてアセンブルし、相対形式プログラムとその中で使用された番地記号の記号テーブルを作り出す。	第1桁が/のものは無視してアセンブルし、相対形式プログラム本体だけを作り出す。
SEQ	原プログラムのカードの順序（第73~80桁）を検査する。	原プログラムのカードの順序（第73~80桁）を検査しない。

### 4 結合編集のための制御文

#### LIED文

1 2 3 4 5

命 令 オペランド		
\$ LIED	[NOLIST][,MAP][ELMNAME=実行開始プログラム名]	

機能： オーバレイ構造のプログラムの結合編集を行なう。

オーバレイ構造のプログラム作成方法については広報VOL. 2 No.3 1969-8 「記憶装置の重複使用について」の項を参照してください。

## パラメータの説明

パラメータ	記入したとき	省略したとき
NOLIST	結合編集処理中に発生したエラーメッセージのみ印刷し、その他のリスト、コアマップは出さない。	リストとエラーメッセージを印刷する。
MAP	作成された実行形式プログラムのコアマップ（主記憶装置上での番地割り付け）の状態を印刷する。	コアマップを出さない。
ELMNAME = 実行開始 プログラム名	ELEMENT文で指定した名前を書くとそのプログラムから実行が開始される。	PRG.MAINとなる。

## 5 実行のための制御文

RUN文

1 2 3 4

	命 令	オ ペ ラ ン ド
\$	RUN	[ERR=n]

機能： オーバレイ構造のプログラムの実行を行なう。

## パラメータの説明

パラメータ	記入したとき	省略したとき
ERR=n	実行時のエラーの個数を n個で打切る	n=50とする

## 6 結合編集・実行のための制御文

LIEDRUN文

1 2 3 4 5 6 7 8

	命 令	オ ペ ラ ン ド
\$	LIEDRUN	[NOLIST][ ,MAP][ ,ERR=n][ ,ELMNAME=実行開始プログラム名]

機能： この制御文の以前に作成された相対形式プログラムを結合編集し、さらに計算を行なう際に使用するデータを読み込んで、プログラムの実行を行なう。

## パラメータの説明

パラメータ	記入したとき	省略したとき
NOLIST	結合編集際に発生したエラーメッセージのみ印刷する。	リストとエラーメッセージを印刷する。
MAP	作成された実行形式プログラムのコアマップの状態を印刷する。	コアマップを出さない
ERR=n	実行時のエラーの個数をn個で打切る。	n=50となる。
ELMNAME= 実行開始プログラム名	ELEMENT文で指定した名前を書くとそのプログラムから実行が開始される。	PRG.MAINとなる。

## 7 カード穿孔コード形式指定のための制御文

①CONV文

1 2345

	命 令	オペランド
\$	CONV	なし

機能： この制御文に続くカードがIBM H型カード穿孔機で、穿孔されていることを示す。

②NOCONV文

1 234567

	命 令	オペランド
\$	NOCONV	なし

機能： この制御文に続くカードがIBM EL型カード穿孔機で穿孔されていることを示す。

普通の場合にはNO文がこの機能を持っているので不必要である。

## 8 ジョブの終りを示すための制御文

JEND文

1 2345

	命 令	オペランド
\$	JEND	なし